

# 学校便り 9月



令和3年9月1日  
呉市立川尻小学校

二学期が始まりました。児童の元気な声や笑顔があふれ、学校に活気が戻ってきて、嬉しく思っています。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大により、広島県は、8月27日から緊急事態措置が実施されています。これに伴い、広島県の感染状況はステージⅣとなり、学校においても感染予防と対策の強化が求められています。つきましては、国のマニュアルで、レベル3の行動基準に基づき、感染症対策をさらに強化して教育活動に取り組んで参ります。「『**かならず**手洗い・**わすれず**マスク・**じぶんと**友達距離あけて・**リスク**をさけて』元気に過ごそう！」を徹底し、特に、給食時間は、向かい合わず距離をとって黙食し、食後は速やかにマスクを着けるよう、指導を徹底します。

全国的に子供の感染が拡大していますが、小学生の感染経路は、家庭内感染が最も多くなっています。それだけに、ご家庭での感染対策を徹底し、校内に新型コロナウイルスを持ちこまないために、次の事に、ご協力ください。

- ・健康観察の徹底のため、健康観察カード忘れや記入漏れは、絶対にならないようにしてください。
- ・児童や同居家族に発熱等の風邪症状がある場合は、自宅等での休養を徹底してください。
- ・児童や同居家族が、PCR検査を受ける場合は、学校に連絡してください。
- ・広島県が示した人流の5割削減により、人と人との接触機会を低減させるために、外出の削減に努めてください。必要があって外出する場合においても、必ずマスクを着用したうえで、極力家族や普段行動をともにしている仲間と少人数で混雑している場所や時間を避けるなど、可能な限り人と人との接触を避けることを心がけてください。

## 東京オリンピック・パラリンピック

7月23日から17日間開催されたオリンピックと現在開催中のパラリンピックは、新型コロナウイルスの感染拡大により無観客開催となりましたが、テレビ画面に映し出されるアスリートたちの激闘、笑顔や涙、メッセージに、感動しました。今回のオリンピックでは、新競技が加わり、10代から20代前半の若い選手が大活躍をしていました。特に、スケートボードでは、中学2年生の西矢選手が金メダル、1年生の開選手が銀メダルを獲得しました。また、パラリンピックの競泳では、中学3年生の山田選手が、銀メダルを獲得しました。

この選手たちのインタビューを聞いていると、小学校の時から大きな夢をもち、それに向かって楽しく競技に取り組んでいる様子が伝わってきました。夢や目標をもち、その夢に向かって、自分から努力することの大切さを感じました。

また、スケートボードで心を打たれた場面がありました。金メダルの最有力候補だった岡本選手は、難易度の高い演技に挑戦しましたが、転倒し惜しくも4位でした。悔し涙を流す岡本選手に駆け寄ったのは、他国の選手たちでした。岡本選手を担ぎ上げて、ライバルでありながら、仲間の健闘を称え、元気付ける様子は、心がジーンとしました。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、先が見えない世の中ですが、アスリートたちの姿から、夢や希望、勇気などを感じてくれたらと思います。

### 【全校放送での始業式の様子】

